平成27年度第1学期

科学技術政策特論

初回講義

科学技術政策の現状と課題

文部科学省 大臣官房参事官 松尾 泰樹 氏

松尾先生からのメッセージ

東日本大震災から4年。また、最近の数々の研究不正問題により、科学者・技術者、更には科学技術に対する信頼が揺らいでいます。

しかし、経済成長、社会の発展、生活の質の向上には、科学技術イノベーション、科学の進化・ 深化が不可欠です。

現在の我が国の科学技術状況、その中核を担う大学のあり方を検証し、若手の研究者が活き活きと研究し、様々な場で活躍出来る環境を如何に構築するのか? 如何に信頼ある科学を取り戻すのか?

皆さんがその活躍の担い手になることを期待し、皆さんと一緒に考えて行きたいと思います。

日時:

2015年4月3日

金曜日

5 講目 16:30-18:00

場所:

工学研究院 オープンホール [B-201]

松尾 泰樹 先生

青森県出身、昭和62年東京大学大学院理学系研究科物理 学専門課程修了。

科学技術庁入庁、外務省経済局、在中国日本国大使館、 文部科学省ライフサイエンス課、理化学研究所、文部科 学省学生・留学生課、人材政策課等の勤務を経験され、 現在は大臣官房で科学技術政策全体を俯瞰する立場で行 政に従事されています。

担当: 工学系教育研究センター 教授 渡邊康正

内線:6908

Mail: ceed-int@eng.hokudai.ac.jp